

2019年3月期 第2四半期決算説明会

2018年11月22日

 日本カーバイド工業株式会社

目次

1. 会社概要

2. 2019年3月期第2四半期決算の概要

3. 2019年3月期通期業績予想と今後の取組み

会社概要

会社概要

(2018年9月30日現在)

商号	日本カーバイド工業株式会社 (NIPPON CARBIDE INDUSTRIES CO.,INC.)
本社	東京都港区港南2丁目16番2号
設立	1935年10月
資本金	7,034,055,242円
発行済株式数	8,194,029株
連結従業員数	3,577名
事業内容	電子・機能製品事業、フィルム・シート事業、 建材関連事業、エンジニアリング事業

経営理念／グループビジョン

経営理念

技術の深耕と融合で価値を創造し、社会の繁栄に貢献していくこと

グループビジョン

私たちの使命	日本カーバイド工業（グループ）の特徴ある技術の深耕と融合で、価値ある製品を開発・製造・販売し、消費者の生活向上に資するとともに、お客様各社の発展に役立つことを通じて、社会の繁栄に貢献していくことを使命とします。
私たちの経営目標	『存在感のあるキラリと光る良い会社（グループ）』の実現 ●私たちの使命を実行し、小さくとも技術力と経営効率の高いキラリと光る会社・グループ ●各ステークホルダーに対して責任を果たして、信頼を得、存在感のある会社・グループ
経営方針	●常に技術・事業・会社を進化させる。 ●成長分野への重点的資源配分とグローバル化を推進する。 ●公正な、かつ環境・安全を重視した事業活動を実践する。 ●基本に忠実な業務活動を実践する。
私たちの行動指針	●Sense of Urgency（状況変化や問題の察知と対策への結びつけ） ●Change（変化させる、一步前進） ●Quick Response and Action（迅速な行動） ●Teamwork（コミュニケーションとベクトル合わせ）

沿革①

1935 創業

カーバイドとは炭素と金属元素の化合物（化学式CaC₂）のことです。カーバイドは石灰岩から得られる生石灰とコークス（炭素）を高温で熱して生成します。良質な石灰岩を安定的に調達でき、また生成に必要なエネルギーを豊富な水資源による水力発電から得られる富山県魚津市に1935年、日本カーバイド工業は創立されました。当時、カーバイドを原料としたアセチレン誘導工業は化学工業の最先端でした。

1940～60's 自社技術の深化・拡大

- ・ 三和化学工業株式会社（現：株式会社三和ケミカル）設立、化学・医薬品製品の製造・販売を開始
- ・ 東京証券取引所に株式上場
- ・ 早月工場（富山県滑川市）操業開始
- ・ 大阪証券取引所に株式上場
- ・ メラミン樹脂製品の製造・販売を開始
- ・ 機能樹脂（粘・接着剤）の製造・販売を開始
- ・ ビニフレーム工業株式会社設立、建材関連事業に進出
- ・ 包装材料の製造・販売を開始
- ・ ダイヤモンドエンジニアリング株式会社設立、エンジニアリング事業に進出

1970～90's 新規事業・海外展開の拡大

- ・ マーキングフィルムの製造・販売を開始
- ・ 株式会社北陸セラミックに資本参加、電子材料（セラミック基板）事業に進出
- ・ タイにTHAI DECAL CO.,LTD設立、ステッカー事業を開始
- ・ タイにELECTRO CERAMICS (THAILAND) CO.,LTD.設立、セラミック基板事業を展開
- ・ プリント配線板事業を開始
- ・ ニッカポリマ株式会社設立、米国および欧州に販売拠点を設置（米国にNIPPON CARBIDE INDUSTRIES (USA) INC.、ドイツにNIPPON CARBIDE INDUSTRIES (EUROPE) GmbH、フランスに現：NIPPON CARBIDE INDUSTRIES FRANCE S.A.S.、スペインに現：NIPPON CARBIDE INDUSTRIES ESPANA S.A.、オランダにNIPPON CARBIDE INDUSTRIES (NETHERLANDS) B.V.を設立）、再帰反射シート事業に進出
- ・ インドネシアにPT ALVINY INDONESIA設立、ステッカー及び建材関連事業を展開
- ・ 中国に現：恩希愛(杭州)薄膜有限公司設立、再帰反射シート事業を展開
- ・ ベトナムにNCI(VIETNAM)CO.LTD.設立、ステッカー事業を展開
- ・ 米国にNIPPON CARBIDE INDUSTRIES(South Carolina)INC.設立、トナー用樹脂事業を開始

沿革②

2000's～ 選択と集中

- ・ インドにNIPPON CARBIDE INDIA PVT.LTD.設立、ブラジルにNIPPON CARBIDE INDUSTRIA DO BRASIL LTDA. 設立、ス
テッカー事業を展開
- ・ ニッカポリマ株式会社解散、再帰反射シート事業の効率化を進める
- ・ プリント配線板事業からの撤退
- ・ 国内4か所にあった研究拠点を研究開発センター（富山県滑川市）に集約



研究開発センター
© 株式会社エスエス/島尾望

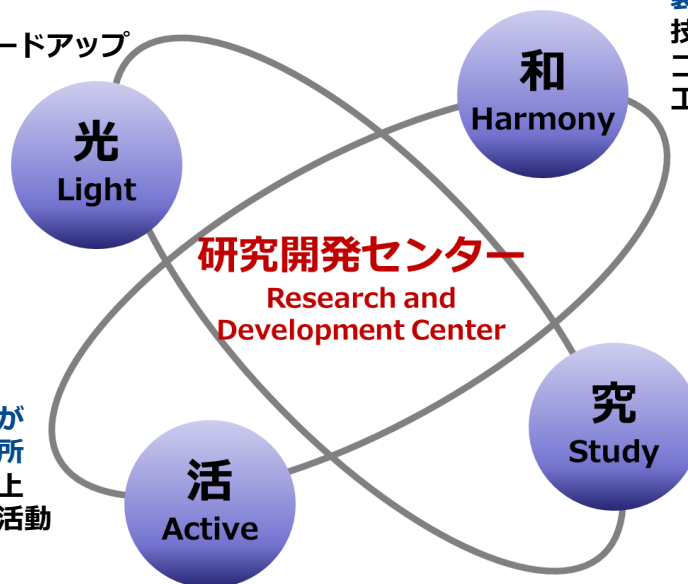
研究開発センターコンセプト

キラリと光る良い技術
光のような速さで、
技術開発スピードアップ
光となる人材育成

ベース技術を**和**えた新
製品開発
技術融合（シナジー）
コミュニケーション
工場との調和

**活発な議論が
生まれる場所**
全体意識向上
勢いのある活動
活発な議論

技術を**究**める
プロ集団
とことん究める
技術力向上
分析プロ集団

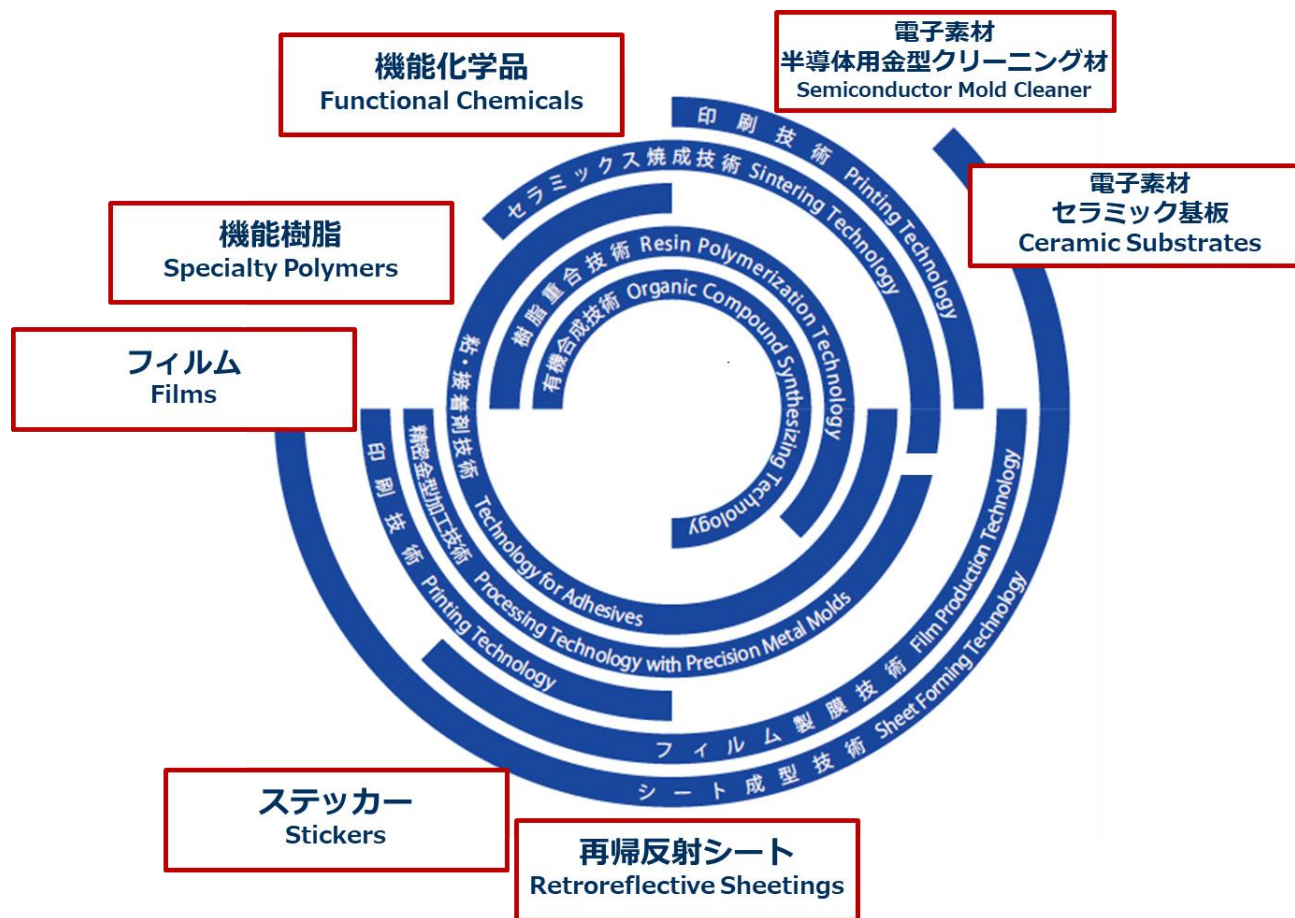


2018～ 成長路線へ

更なる進化を目指して、コア技術の深化やグループのさまざまな専門技術の融合によって、新しい可能性に挑戦しつづけていきます。

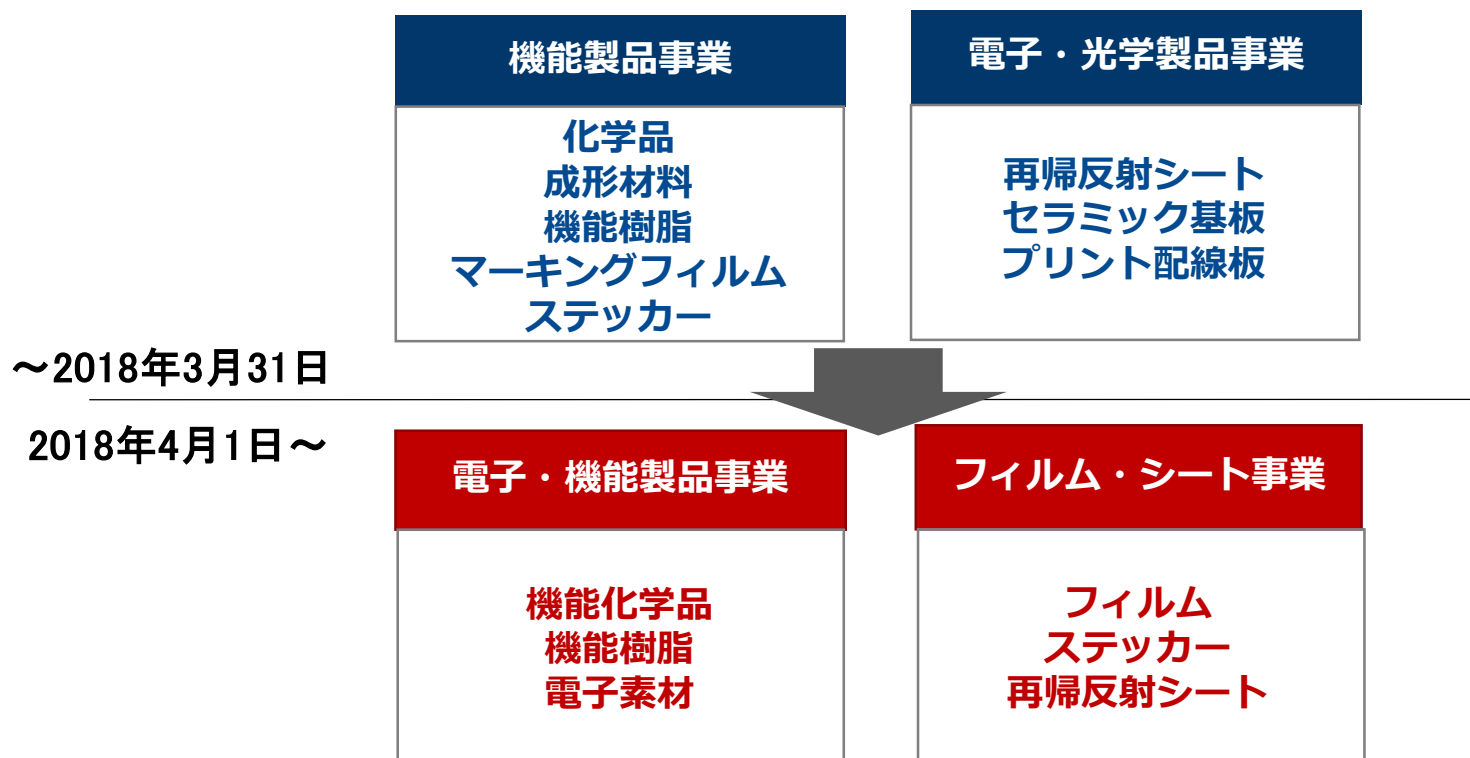
私たちの技術

アセチレン誘導工業からスタートした当社は、化学工業の発展とともに事業内容を拡げて多様な製品を生み出してきました。コア技術である焼成技術、樹脂重合技術、フィルム・シート技術を軸に、社会の求める製品を作り続けています。



当期からのセグメント変更

当社は、販売先の業界や分野が共通・類似している事業を取りまとめ、営業情報・技術情報を共有し、シナジー効果を発揮できるよう、2018年4月1日付で組織変更いたしました。これに伴い、2019年3月期より、セグメントを下記の通り変更しています。



※本資料においては、「電子・機能製品事業」「フィルム・シート事業」の2018年3月期実績数値は、旧セグメント（「機能製品事業」「電子・光学製品事業」）数値を新セグメントに組み換え、参考値として記載しています。

事業セグメント

フィルム・シート事業

フィルム
ステッカー
再帰反射シート



電子・機能製品事業

機能化学品
機能樹脂
電子素材



エンジニアリング事業

産業プラントの設計・施工

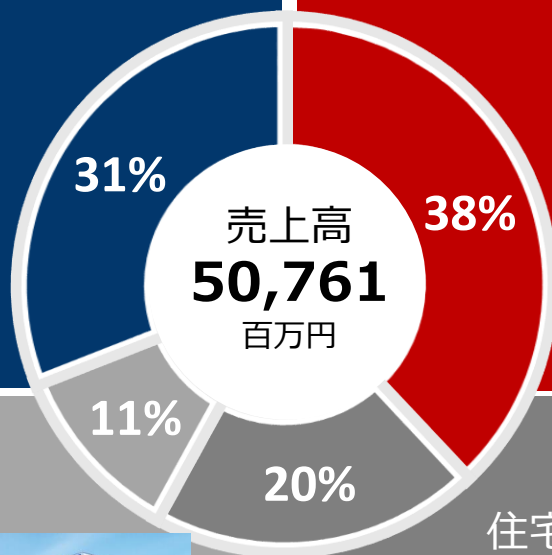
ダイヤモンドエンジニアリング(株)
の事業です



建材関連事業

住宅・ビルアルミ建材
樹脂押出製品

ビニフレーム工業(株)の事業です



※売上高は2018年3月期実績

電子・機能製品事業【機能化学品】

医農薬中間体や電子材料用原料等のスペシャリティ製品、医薬品原体を提供しています。

製造・販売：日本カーバイド工業株式会社／株式会社三和ケミカル

使用される最終製品（イメージ）



「CX-10」

萌芽や発芽を促進する植物成長調整剤です。ブドウやサクランボ、梨、桃などの開花を揃える目的で使用されています。



【TOPIC】脱金属技術

株式会社三和ケミカルが電子材料の分野で長年培ってきた脱金属技術が、様々な分野にも応用できると期待されています。組成を変えずにppb単位までの脱金属化が可能で、またICP-MSを保有していることから、ppb単位での品質を保証します。少量品から工業品まで対応可能です。

社名にもある「カーバイド」由来の化合物を中心に、電子材料、特殊塗料、農薬、金属表面処理剤、医薬品、生化学など多様な分野に製品を供給しています。

「CX-10」は、落葉果樹の発芽促進を目的とした植物成長調整剤の約70%のシェアを誇ります。（当社調べ）

電子・機能製品事業【機能樹脂】

高機能な粘・接着剤です。一般ラベル用から医療、光学・電子材料向けの粘・接着剤のほか、コーティング剤、繊維や紙の加工、塗料、トナー用樹脂など幅広い用途に使用されています。

製造・販売：

日本カーバイド工業株式会社／NIPPON CARBIDE INDUSTRIES(South Carolina) INC.／
恩希愛（杭州）薄膜有限公司

使用される最終製品（イメージ）



テレビやスマホ、タブレット、PCなどの液晶の偏光板に使われる光学フィルム用粘着剤



個人情報保護シールや宅配ラベル、付箋の糊



トナーインクや塗料の原料



繊維や紙の加工



パップ剤の粘着部分の糊

【TOPIC】化粧品に当社の機能樹脂が採用

『汗くずれ防止美膜キープ成分』として、株式会社コーサー様「エスプリーク エクラ 明るさ持続 BB リキッド UV」に、当社との共同研究により開発された機能樹脂が採用されています。

食器用メラミン樹脂

軽くて丈夫、熱に強く色付けしやすいメラミン樹脂は、学校や病院、企業の食堂や回転寿司店などで使われる食器の材料としても使用されています。



当社は特に粘着（すぐに「つく」ことができ、「剥がす」こともできる）に高い技術を誇ります。お客様のニーズに合わせて製品を開発していくビジネスモデルです。

また、「ドラッグマスターファイル(DMF)」に登録している製品もあり、医薬品向けにも提供しています。

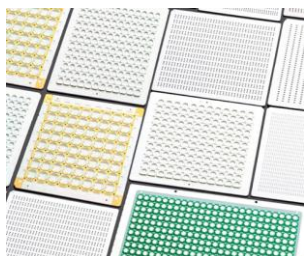
電子・機能製品事業【電子素材】

半導体向け金型クリーニング材

半導体製造過程で生じる金型の樹脂汚れを除去するために使用されるメラミン樹脂です。半導体の製造には欠かすことができません。

製造・販売：日本カーバイド工業株式会社

半導体向け金型クリーニング材の販売は、世界トップクラスのシェアを誇ります。
(当社調べ)



セラミック基板

焼成技術やシート成型技術、印刷技術を活かしたセラミック基板や厚膜印刷基板は、あらゆる電気・電子製品に搭載されるチップ抵抗器用ベース基板や、電子部品を搭載するための回路基板として使用されています。

製造・販売：日本カーバイド工業株式会社／株式会社北陸セラミック／ELECTRO CERAMICS(THAILAND) CO.,LTD.

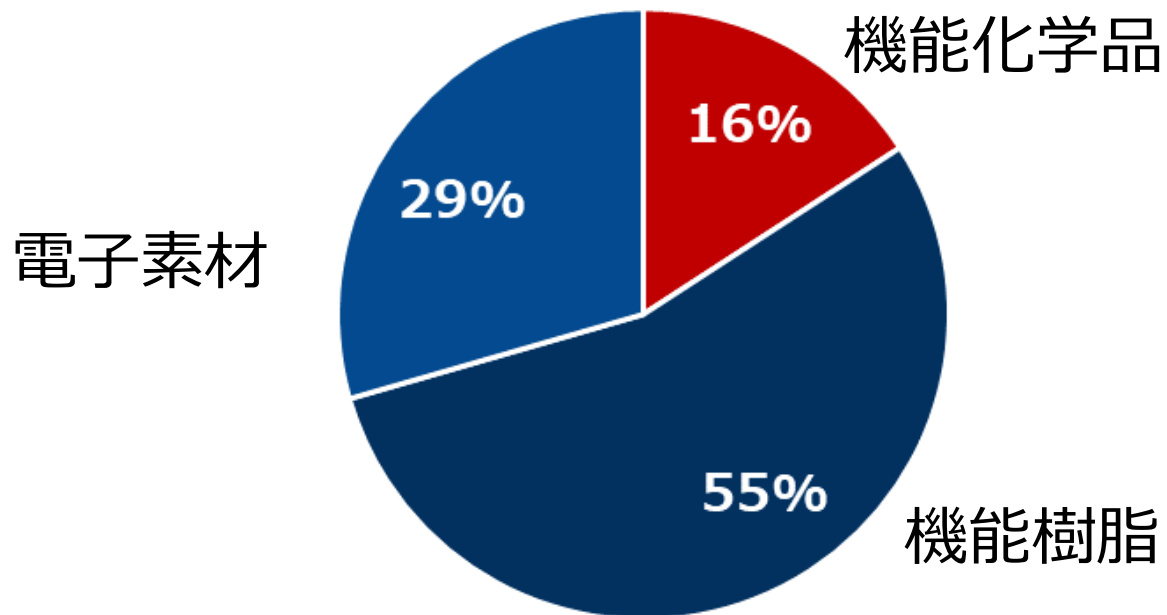
使用される最終製品（イメージ）

チップ抵抗器は、あらゆる電気・電子製品に搭載されています。



当社は、市場の黎明期から40年にわたり製品を供給する、市場のパイオニア的存在です。アルミナ原料の配合から焼成、印刷まで全ての工程を有していることが強みです。基板の薄板化と強靱性に高い技術を有し、チップ抵抗器用アルミナ基板では世界トップクラスのシェアを誇ります。(当社調べ)

2018年3月期 売上高実績
19,642百万円



フィルム・シート事業【フィルム】

マーキングフィルム

耐候性に優れたカラー塩ビフィルムで、「貼る塗料」とも言われます。
当社ではフィルム原反、またカル（フィルム原反+粘着剤+剥離紙）製品を提供しています。

製造・販売：日本カーバイド工業株式会社／恩希愛（杭州）薄膜有限公司

使用される最終製品（イメージ）



屋外看板や屋外広告



ラッピングバスや商用車



電車の車体



車の塗装代替（ブラックアウト）



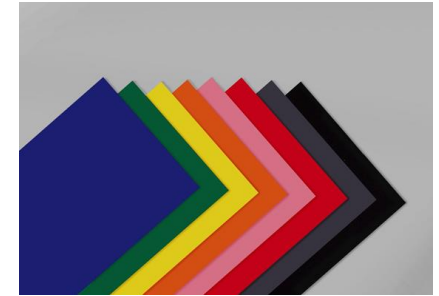
レーザーマーキングラベル

擦れ（かすれ）が無い安定した印字性、優れた耐熱性・耐久性を誇り、用途により自己破壊性を付加したレーザーマーキングラベルです。

包装用フィルム

スーパーや飲食店などで使用される食品包装フィルムです。

製造・販売：恩希愛（杭州）薄膜有限公司



【TOPIC】図柄入りナンバープレートに当社のフィルムが採用される

「ご当地ナンバープレート」と呼ばれる図柄入りナンバープレート地方版の一部に、当社のフィルム製品が採用されています。



- お客様の要望に合わせた色を再現する調色技術と粘着剤の自社開発技術を組み合わせ、用途に適した高耐久性のマーキングフィルムを提供しています。
- 優れた印字性、耐熱性、耐久性を持ち、用途により自己破壊性を付与することもできるレーザーマーキングラベルは、国内では当社のみが提供しています。

フィルム・シート事業【ステッカー】

東南アジアを始め世界各国で、多くの人々の生活にオートバイは欠かせません。各国の文化や好みによって車体の色は様々ですが、日本より派手な装飾を好む国が多い傾向があります。当社では、主に海外に生産拠点を持つ日系オートバイメーカーに、製造時に施されるシート状のグラフィックステッカー、エンブレム製品を提供しています。

製造・販売：日本カーバイド工業株式会社／THAI DECAL CO.,LTD.
NCI(VIETNAM) CO.,LTD.
PT ALVINY INDONESIA／NIPPON CARBIDE INDUSTRIA DO BRASIL LTDA.
NIPPON CARBIDE INDIA PVT. LTD.



グラフィックステッカー
高い耐候性とカラーバリエーションが豊富なグラフィックステッカーです。



3Dエンブレム
立体的でありながら高い柔軟性を持ちます。

オートバイ、自動車の装飾用ステッカー、ラベル、エンブレム製品を東南アジアを中心として世界各国に展開しています。海外工場はタイ、ベトナム、インドネシア、ブラジル、インドの5拠点到展開しており、それぞれの拠点が連携することで高い機動力を発揮します。

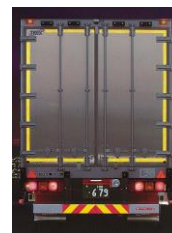
フィルム・シート事業【再帰反射シート】

光源方向に光を再帰反射させる再帰反射シートは、道路標識や屋外看板などに使用され、夜間、ヘッドライトなどに照らされると、再帰反射シート自体が明るく浮かび上がったように見えます。特に海外ではナンバープレート用への供給が多く、欧州を中心に40か国以上に提供しています。

製造・販売：日本カーバイド工業株式会社
恩希愛（杭州）薄膜有限公司
販売：

NIPPON CARBIDE INDUSTRIES(USA) INC.
NIPPON CARBIDE INDUSTRIES(NETHERLANDS) B.V.
NIPPON CARBIDE INDUSTRIES(EUROPE) GmbH
NIPPON CARBIDE INDUSTRIES FRANCE S.A.S.
NIPPON CARBIDE INDUSTRIES ESPANA S.A.

使用される最終製品（イメージ）

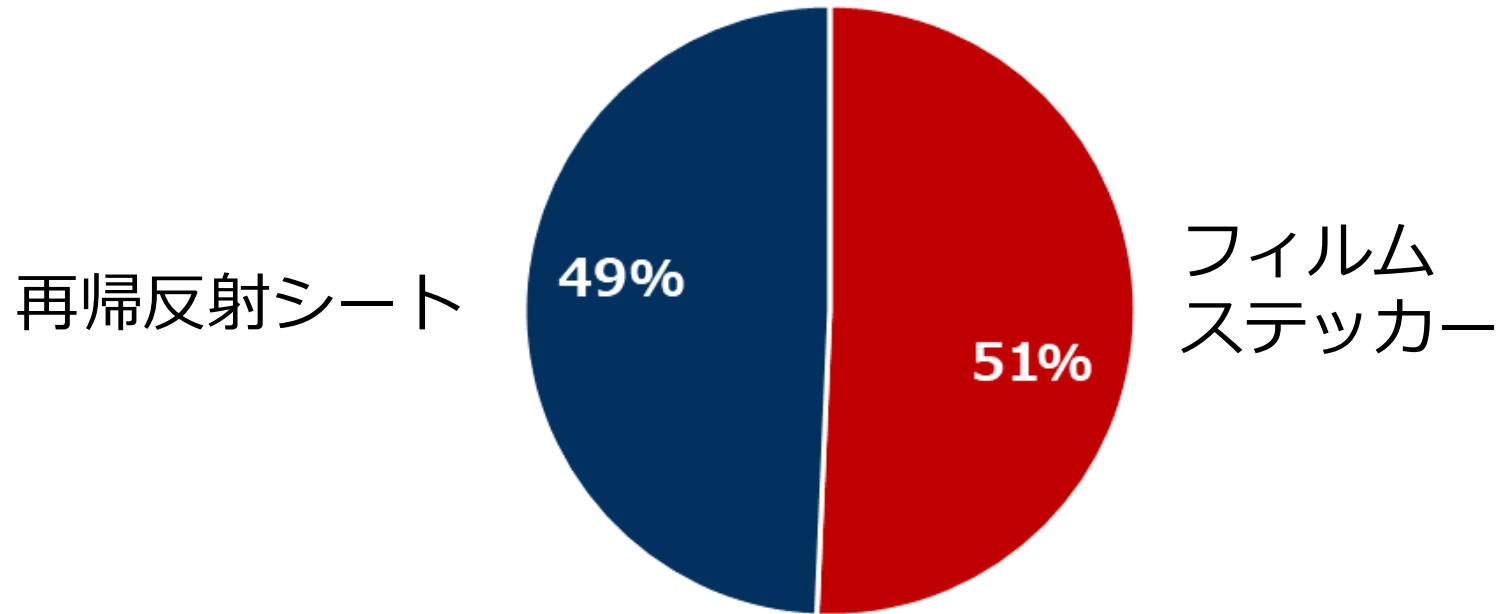


【TOPIC】空中ディスプレイ用リフレクター

再帰反射シートの技術を応用して、空中に画像を表示させる空中ディスプレイ用反射材（リフレクター）を開発しました。自動車や家電、アミューズメント業界、広告業界など幅広い分野のサインージへの活用などで注目されています。

20年以上の長きにわたり、自社開発した封入レンズ型、カプセルレンズ型、プリズム型の各種再帰反射シートを一貫生産する中で、道路標識、屋外看板、ナンバープレート、トラックテープ、工場用看板など多様な市場に製品を提供しています。

2018年3月期 売上高実績
16,042百万円



建材関連事業／エンジニアリング事業

建材関連事業

ビニフレーム工業株式会社の事業です。

住宅・ビル用アルミ建材

住宅・ビル用の手すりや笠木、カーポートとして使用されるアルミ建材です。

樹脂押出製品

内装建材製品・電機製品・ファニチャー製品・車輛・機械など幅広く使用されています。



ビニフレーム工業は、プラスチック建具・襖のパイオニアメーカーとして誕生、その後日本のアルミ産業の歴史とほぼ軌を一にして、アルミ建材メーカーとして発展してきました。

エンジニアリング事業

ダイヤモンドエンジニアリング株式会社の事業です。

産業プラントの設計・施工

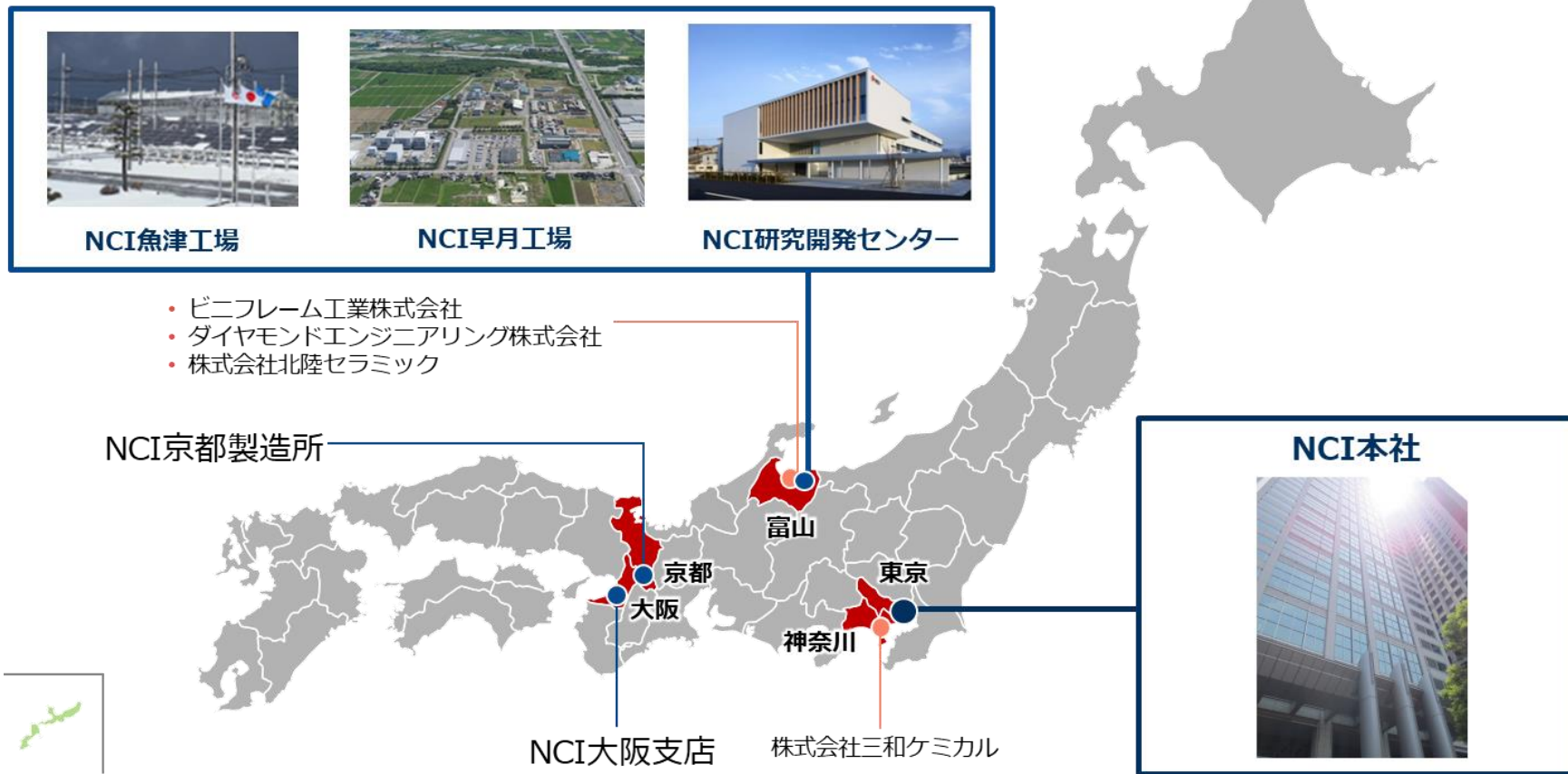
鉄鋼精錬と粉体ハンドリング技術を有し、鉄鋼・化学・環境プラントの設計や施工を行っています。



永年培ってきた鉄鋼精錬と粉体ハンドリング技術は高い評価を得ており、国家研究開発プロジェクト実証機である酸素吹石炭ガス化複合発電実証試験設備も受注しています。

国内ネットワーク

国内6拠点（本社・支店1拠点・工場2拠点・製造所1拠点・研究所1拠点）
主要連結子会社4社

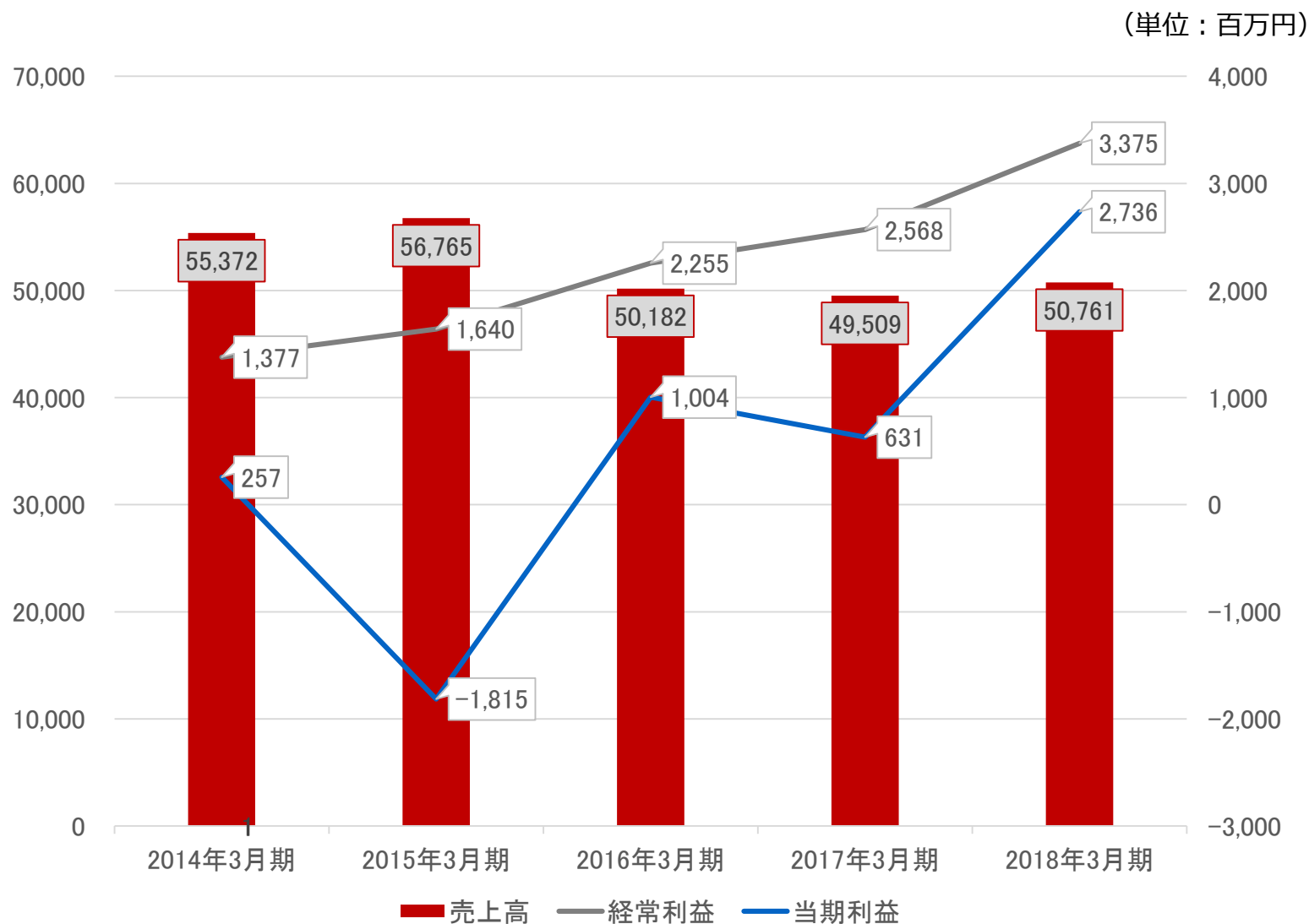


海外ネットワーク

海外13拠点



連結業績の推移（直近5期）



2019年3月期第2四半期決算の概要

サマリー【連結損益計算書】

売上高は前年同期比▲1.2%と減収の一方、
経常利益は20.6%の増収

単位：百万円（1株当たり四半期純利益除く）

	2019年3月期		2018年3月期	前年同期比		2019年3月期		業績予想比
	第2四半期累計		第2四半期累計			業績予想		
	実績	利益率	実績	増減額	増減比	予想	利益率	達成度
売上高	24,237	—	24,541	▲ 303	▲ 1.2%	52,000	—	46.6%
売上原価	17,122	70.6%	17,757	▲ 635	▲ 3.6%	—	—	—
販売費及び一般管理費	5,599	23.1%	5,472	127	2.3%	—	—	—
営業利益	1,516	6.3%	1,312	203	15.5%	3,400	6.5%	44.6%
経常利益	1,777	7.3%	1,474	303	20.6%	3,500	6.7%	50.8%
四半期純利益	1,491	6.2%	1,408	82	5.9%	2,400	4.6%	62.1%
1株当たり四半期純利益	182.16円	—	172.08円	—	—	293.13円	—	—

※2017年10月1日に10:1の株式併合 ※コメントはいずれも前年同期比 ※2019年3月期業績予想は2018年11月7日に発表したもの

セグメント概要

- ・ 電子・機能製品、フィルム・シート事業で増収増益
- ・ 住宅用アルミ建材の販売が低迷し、建材関連事業は減収減益

単位：百万円

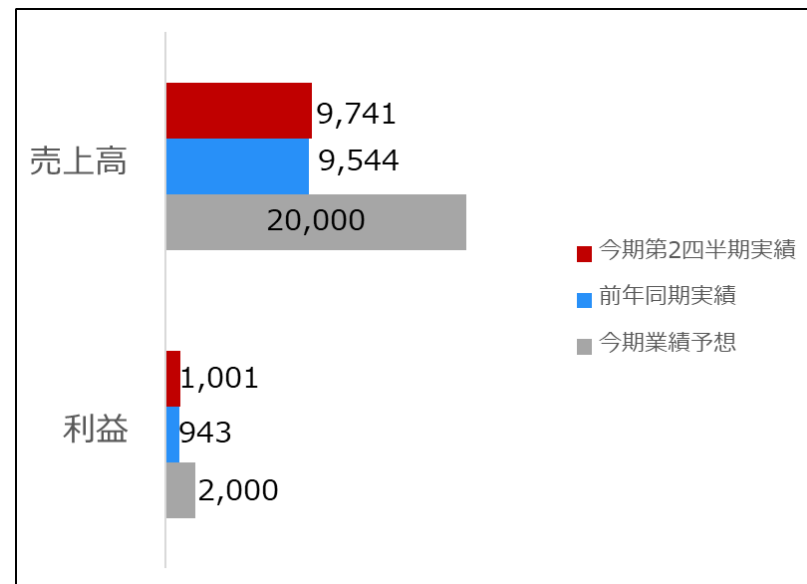
		2019年3月期	2018年3月期	前年同期比		2019年3月期	業績予想比
		第2四半期累計	第2四半期累計	増減額	増減比	業績予想	達成度
		実績	実績				
電子・機能製品	売上高	9,741	9,544	197	2.1%	20,000	48.7%
	利益	1,001	943	58	6.2%	2,000	50.0%
フィルム・シート	売上高	7,897	7,392	505	6.8%	17,000	46.5%
	利益	633	620	13	2.1%	1,600	39.6%
建材関連	売上高	4,770	4,977	▲ 207	▲4.2%	11,000	43.4%
	利益	115	320	▲ 205	▲64.1%	400	28.7%
エンジニアリング	売上高	2,198	2,761	▲ 563	▲20.4%	4,000	55.0%
	利益	7	▲ 296	303	—	20	32.6%

セグメント別状況 【電子・機能製品事業】

単位：百万円

		2019年3月期	2018年3月期	前年同期比		2019年3月期	業績予想比
		第2四半期累計	第2四半期累計			業績予想	達成度
		実績	実績	増減額	増減比		
電子・機能製品	売上高	9,741	9,544	197	2.1%	20,000	48.7%
	利益	1,001	943	58	6.2%	2,000	50.0%

- 機能化学品は医薬関連向けが低迷し、減収減益
- 機能樹脂は建築分野向けやトナー用樹脂は低調となったものの、光学関連分野向けが好調で増収。但し原料高の影響を受け、減益
- 半導体用金型クリーニング材は海外向けが振るわず、減収減益
- セラミック基板は車載関連向けが伸長し、増収増益

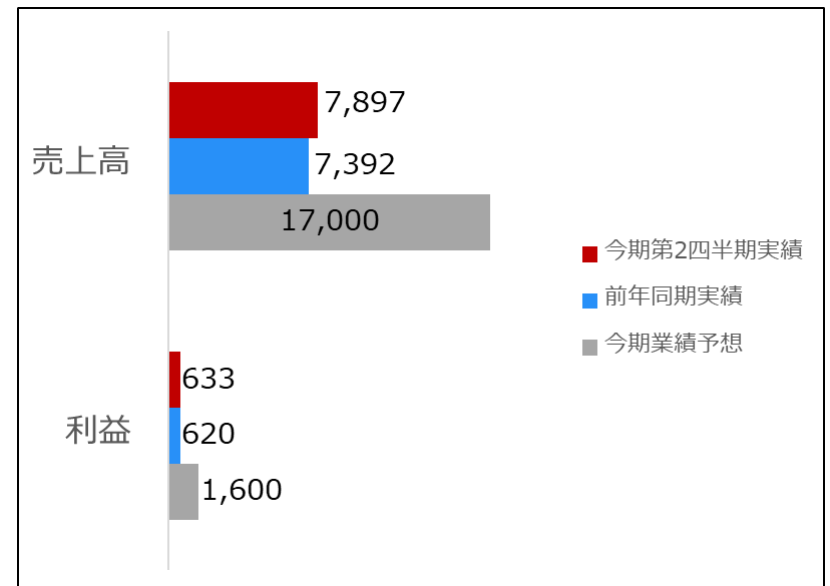


セグメント別状況 【フィルム・シート事業】

単位：百万円

		2019年3月期	2018年3月期	前年同期比		2019年3月期	業績予想比
		第2四半期累計	第2四半期累計	増減額	増減比	業績予想	達成度
		実績	実績				
フィルム・シート	売上高	7,897	7,392	505	6.8%	17,000	46.5%
	利益	633	620	13	2.1%	1,600	39.6%

- ・ フィルムは国内向けの販売が低調となり、減収減益
- ・ ステッカーは東南アジア地域などでの販売が伸長し、増収。円安による為替差益もあり、増益
- ・ 再帰反射シートは中国での販売が好調に推移し、増収となったものの、コスト増により、減益

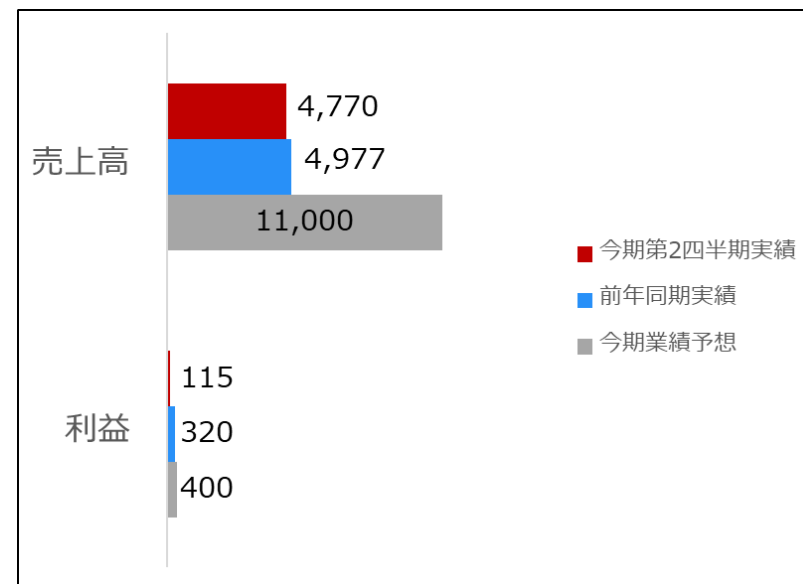


セグメント別状況 【建材関連事業】

単位：百万円

		2019年3月期	2018年3月期	前年同期比		2019年3月期	業績予想比
		第2四半期累計	第2四半期累計			業績予想	
		実績	実績	増減額	増減比		達成度
建材関連	売上高	4,770	4,977	▲ 207	▲ 4.2%	11,000	43.4%
	利益	115	320	▲ 205	▲ 64.1%	400	28.7%

- 住宅アルミ用建材における主力の手摺、笠木等の販売が低迷し、減収。さらに原料高の影響を受け、減益

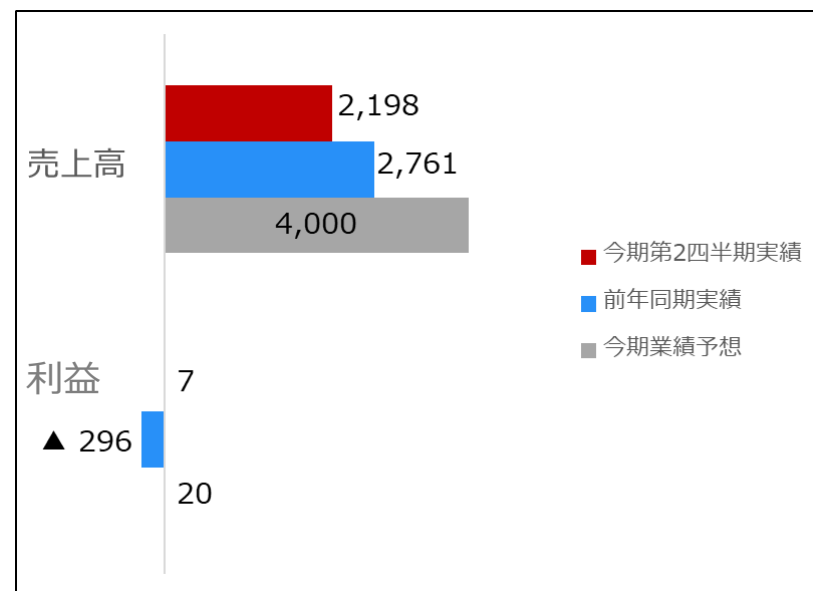


セグメント別状況 【エンジニアリング事業】

単位：百万円

		2019年3月期 第2四半期累計	2018年3月期 第2四半期累計	前年同期比		2019年3月期 業績予想	業績予想比
		実績	実績	増減額	増減比		達成度
エンジニアリング	売上高	2,198	2,761	▲ 563	▲ 20.4%	4,000	55.0%
	利益	7	▲ 296	303	—	20	32.6%

- 産業プラントの設計・施工の国内工事案件の完工が減少し、減収となったものの、追加工事などのコスト減少により、増益



連結貸借対照表

自己資本比率は37.8%、
前連結会計年度末から0.6ポイント改善

単位：百万円

	2018年3月期		2019年3月期第2四半期		前期比
			連結会計期間		
	実績	構成比	実績	構成比	
流動資産 (うち棚卸資産)	31,569 (7,503)	50.9% (12.1%)	33,471 (8,303)	52.5% (13.0%)	1,902 (800)
固定資産	30,418	49.1%	30,342	47.5%	▲ 76
有形固定資産	25,484	41.1%	24,912	39.0%	▲ 572
無形固定資産	626	1.0%	618	1.0%	▲ 8
投資その他の資産	4,307	6.9%	4,811	7.5%	504
資産合計	61,987	100.0%	63,814	100.0%	1,827
流動負債	23,582	38.0%	22,604	35.4%	▲ 978
固定負債	14,079	22.7%	15,794	24.8%	1,715
負債合計	37,661	60.8%	38,398	60.2%	737
(うち有利子負債)	(18,976)	(30.6%)	(19,449)	(30.5%)	(473)
株主資本	15,209	24.5%	16,454	25.8%	1,245
その他の包括利益累計額	7,840	12.6%	7,659	12.0%	▲ 181
非支配株主持分	1,276	2.1%	1,301	2.0%	25
純資産合計	24,325	39.2%	25,415	39.8%	1,090

※参考
自己資本／自己資本比率
2019年3月期第2四半期
24,113百万円／37.8%
2018年3月期
23,049百万円／37.2%

連結キャッシュ・フロー計算書

**2019年3月期第2四半期のフリー・キャッシュ・フローは
2,467百万円（前年同期比1,764百万円増）**

（単位：百万円）

	2018年3月期 第2四半期 連結会計期間	2019年3月期 第2四半期 連結会計期間	前期比
現金及び現金同等物の期首残高	3,435	4,398	963
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,540	2,729	1,189
（うち減価償却費）	(1,161)	(1,062)	(▲ 99)
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 836	▲ 261	575
（うち設備投資額）	(▲ 1,699)	(▲ 743)	(956)
フリー・キャッシュ・フロー	703	2,467	1,764
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,344	408	▲ 936
（うち配当金）	(▲ 163)	(▲ 245)	(▲ 82)
現金及び現金同等物に係る換算差額	▲ 63	▲ 141	▲ 78
現金及び現金同等物の期末残高	5,419	7,134	1,715

2019年3月期通期業績予想と 今後の取組み

2019年3月期 連結業績予想

- ・ **6期連続経常増益および経常利益率改善を見込む**
- ・ **当期純利益は前期の法人税の還付等の特殊事情がないため減益を予想しているが、事業活動においては増収増益基調は変わらず**

(単位：百万円)

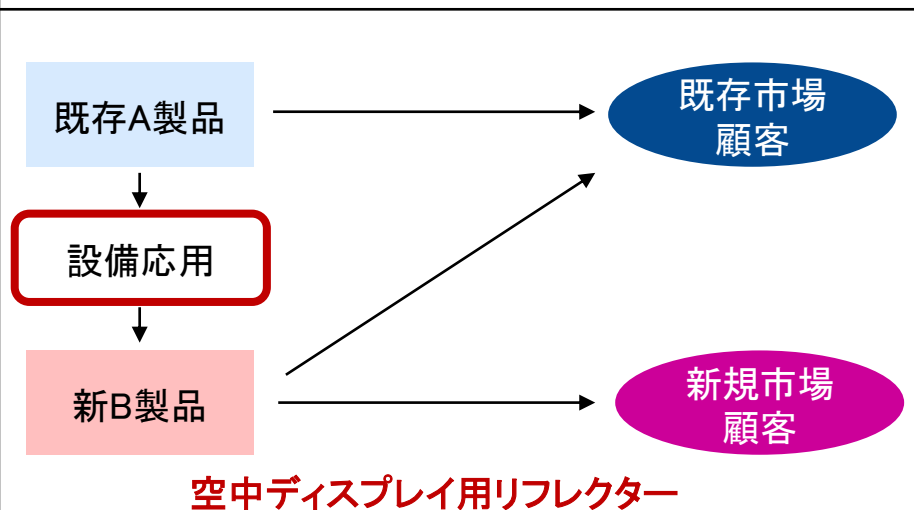
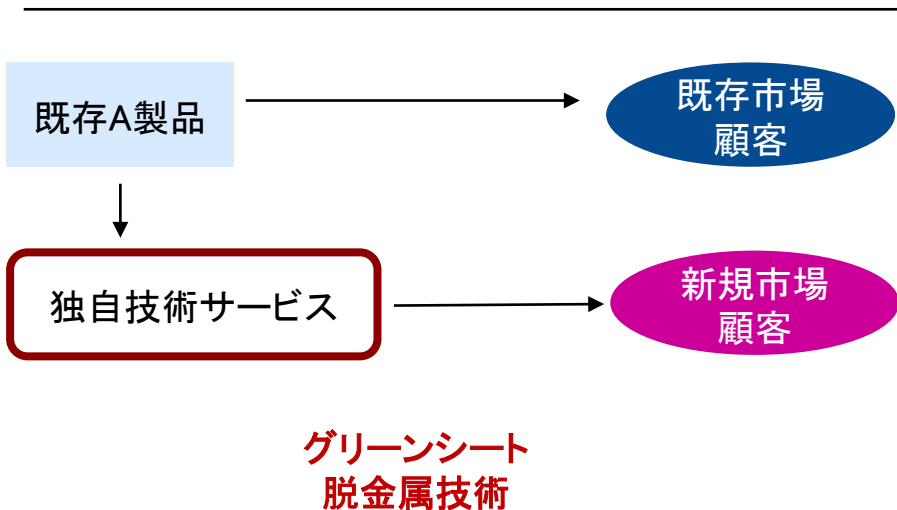
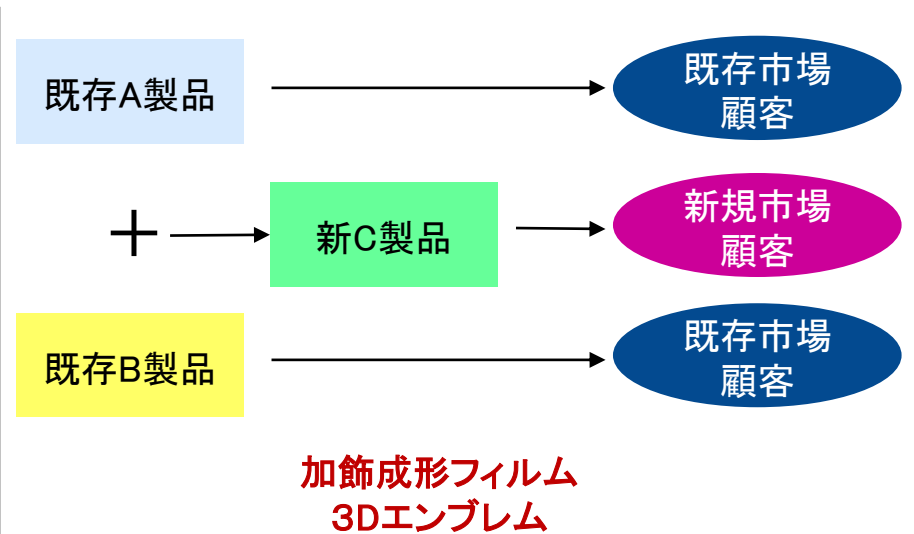
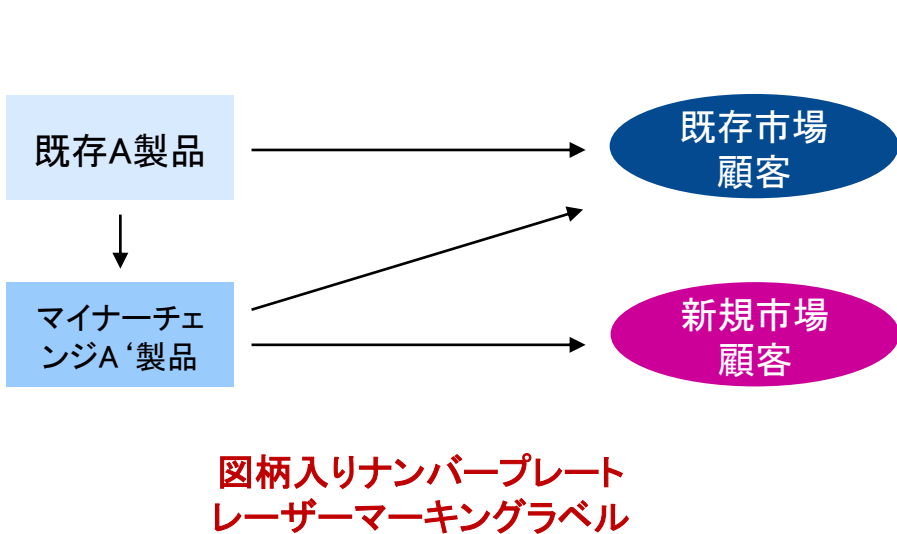
	2018年3月期		2019年3月期		前期比	
	実績	利益率	予想	利益率	増減額	増減率
売上高	50,761	—	52,000	—	1,239	2.4%
営業利益	3,232	6.4%	3,400	6.5%	168	5.2%
経常利益	3,375	6.6%	3,500	6.7%	125	3.7%
当期純利益	2,736	5.4%	2,400	4.6%	▲336	▲12.3%
1株当たり 当期純利益	334.27	—	293.13	—	-	-
1株当たり配当金	30.0	—	30.0	—	-	-

セグメント別 今後の概況と取組み

(単位：百万円)

セグメント	業績予想	
電子・ 機能製品	売上高 20,000	<ul style="list-style-type: none"> 機能樹脂の販売は好調が予想されるものの、原料（ナフサ）の価格上昇が懸念材料。併せて、米中貿易摩擦が長期化すると、利益に影響 セラミック基板は引き続き需給がひっ迫する見込み。製造の歩留まりを上げていくことで供給量を増やしていく
	利益 2,000	
フィルム・ シート	売上高 17,000	<ul style="list-style-type: none"> 東南アジア、ブラジルなどでのステッカー販売は引き続き好調の見込み 再帰反射シートは、ステッカー事業の拠点でも販売するなど、販路を拡大していく。米中貿易摩擦が長期化すると、利益に影響
	利益 1,600	
建材関連	売上高 11,000	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き国内のマンション・住宅着工件数は減少傾向であり、厳しい環境 原料（アルミ）の価格上昇が懸念材料
	利益 400	
エンジニア リング	売上高 4,000	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き国内の産業プラント工事案件の完工は減少傾向であり、厳しい状況
	利益 20	

新製品開発／市場拡大と創造の取組み



IRに関するお問い合わせ先

日本カーバイド工業株式会社

経営企画部 広報・IRグループ

電話 03-5462-8224

メール prir@carbide.co.jp

【将来見通し等に関する注意事項】本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。また、業界等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成していますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。